

申し込み手順

電波法に基づく較正申込書の記入方法

お手持ちの「電波法に基づく較正申込書」の裏面もしくはダウンロードしていただいた「電波法に基づく較正申込書」の 2 ページに記載された注意事項をご一読いただき、以下の記入例を参考に必要事項を記入、担当者の記名押印または自署の上、お申し込みください。

<記入例>

JQA 電波法に基づく較正申込書
 一般財団法人 日本品質保証機構 宛
 別紙ご了承事項に同意し、下記のとおり申し込みます。

JQA使用欄 申込書バーコード	JQA使用欄 供試品バーコード	受付番号 JQA受付日	年 月 日
申込者(請求先)			
フリガナ 会社名	ニホン ヒンシツ ガンシキ ガイシャ 日本品質株式会社		
住所	〒 0000-0000 XX県 ○○市 △△町1-1-1		
所属	品質課	電話番号	000-000-0000
フリガナ 担当者名	ケイリョウ タロウ 計量 太郎	FAX番号	000-000-0000
		E-Mail	abc@xxx.co.jp
機器及び依頼内容			
○ 前回証明書番号()と同様			
※ 機器及び依頼内容は、測定器ごとの記入用紙(別紙)にご記入ください。			
ただし、機器及び依頼内容が前回証明書番号と同様の場合は、記入用紙(別紙)は不要です。			
証明書等の発行書類			
<input checked="" type="checkbox"/> 和文証明書(較正手数料に含む)			
○ 前回証明書番号と同様 <input checked="" type="checkbox"/> 申込者と同様 ○ 以下に記載			
宛 会社名	[Redacted]		
住所	[Redacted]		
<input type="checkbox"/> 副本(2通まで)(有料) 和文 通			
機器返却方法 (元払費用、保険費用は、較正手数料に加えてご請求いたします)			
<input type="checkbox"/> 引取 <input checked="" type="checkbox"/> 宅配元払 <input type="checkbox"/> 宅配着払 梱包数 2 個口 保険が必要な場合の保険金額 万円			
通信欄 (証明書、機器、請求書等の送付先が申込者と異なる場合、見積書が必要な場合等、その他連絡事項をご記入ください)			
●お申込内容を確認後、お引き受けできない場合がございます。 ●終了予定日は、受付後お知らせいたします。			
記入要領・注意点 当該申し込みに関しては、業務上委任を受けているご担当者の記名押印又は自署の上、お申し込みください。			
返却日	引取者印	終了予定日	

フリガナをダブルクリックすると編集が可能になります。

申込担当者様の情報をご記入ください。

機器及び依頼内容は、測定器ごとの記入用紙(別紙)に詳しくご記入ください。前回試験内容と変更がなければ「前回証明書番号()と同様」を選択し、証明書番号を()内にご記入ください。指定なしを選択した場合は、当機構が校正内容を決定いたします。

【測定器ごとの記入用紙(別紙)記入時の留意事項】

- 機器(供試品)が複数台ある場合は、測定器ごとの記入用紙を台数分作成いただくか、機器及び依頼内容を記載されたリストをおつけください。
- 証明書に管理番号の記載を希望される場合は、測定器ごとの記入用紙(別紙)に管理番号をご記入ください。
- 供試品の付属品(本体から外れるもの)をすべてご記入ください。

前回証明書番号と同様、申込者と同様の場合は、選択のみで詳細のご入力不要です。申込者と同様の場合、申込者欄の会社名が校正証明書に記載されます。

宅配便返却時に運送保険が必要な場合は保険金額をご記入ください。

1 個口の場合も必ずご記入ください。

試験品(供試品)の返却方法欄です。該当する返却方法を選択してください。

「電波法第 24 条の 2 第 4 項第 2 号イの規定に基づく較正」をご希望のお客さまは、以下の別紙ではなく、測定器ごとの記入用紙をご使用ください。 → 記入用紙は [こちら](#)